

唐津市立高島小学校学校だより

学校教育目標

# 「未来をひらく」チーム高島



令和8年2月12日 No.26 校長 目野明弘

未来をひらく基礎力

【やさしく】自他を大切に、良さを見つける 【かしこく】学びに熱中、語れる 【たくましく】挑戦、やりぬく、しなやかに

## 授業参観・PTA 臨時総会 1.30

1月30日(金)の授業参観、PTA臨時総会への参加ありがとうございました。

5年生は算数「正多角形を書くプログラムをつくろう」、3・4年生は理科「光」、2年生は算数「100をこえる長さ」の授業でした。子どもたちは、熱心に思考してプログラムを作ったり、光の実験に興味深く見て行ったり、いろいろなものの長さを意欲的に測ったりと、意欲的に学びに取り組んでいました。また、参観



された保護者様も一緒に考えたり、実験・操作をしたりしていただきありがとうございました。子どもたちにとって嬉しい時間になったことと思います。



## SC 授業(じぶんのころもをもっと楽しよう)

1月26日(月)5時間目に、スクールカウンセラーの橋本先生に全校授業を行っていただきました。テーマは「じぶんのころもをもっと楽しよう」でした。どんな気持ちかによって人の生活は変わります。橋本先生からは、マイナスの感情に対して、それにとらわれすぎるのではなく、どうしたらいいのかを授業の中で教えていただきました。実際には、

①「ちょっと苦手だなあと思う人を思い浮かべた時、どうしたらいい?」、②「ともだちのいいところを考えてみよう」を考えました。子どもたちからは、(苦手だなあと思う人が思い浮かんだら)「その人のいいところを考える」「(ひとまず考えず)ぼーとする」など、具体的な方法についてのアイデアを出していました。



## 複業先生授業2月3日、5日

2月3日、5日の合計4時間の授業で、「複業先生」を活用し講師の先生をお招きして学習しました。

3日は、石橋藍様に来校していただき、生き方について(自分のことについて)考え、学びました。一人一人によさがあり、大切な自分であることを伝えていただきました。また、5時間目には、ピン芸人かける様にオンラインで授業していただき、お笑いを通して挑戦することの大切さを学びました。

5日には、オンラインでScratchを使ってのプログラミングについて学習しました。

日常では学ぶことができない様々なことを学びました。自分のありのままを見つめ、自分を生かし、1歩ずつ進んでいくきっかけになればと思います。

